

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2023年 2月 1日

事業所名： レインボーキッズ・メソッド4(つばき)

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1	75	25			75	25			十分なスペース	
	2	50	50		人員の確保	75	25				定期的な人材の確保
	3	50	25	25		75	25			アドバイスができています	
	4	50	50			75	25				
業務改善	1	25	50	25	ミーティングで目標設定と振り返りの強化	/	/	/	/	/	ミーティング内容の質の向上
	2	50	25	25		/	/	/	/	/	専門機関、専門家など第三者との協議の場を設ける
	3	50	50			/	/	/	/	/	感染状況を確認しながら、定期的な勉強会の実施を計画・実行する
適切な支援の提供	1	50	50		出来る限りのことは応じてもらっている	50	25		25		分析シートの共有と活用
	2	50	50			50	25		25		
	3	50	50			/	/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	50	50			50	25	25		PDCAサイクル推進
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	25	75		月単位でスタッフの意見を集約し、プログラムに反映する	/	/	/	/	
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	50	50			75	25			月に一度以上スケジュールの内容を更新するため、スタッフ間で意見交換する
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	50	25	25		/	/	/	/	利用時間に合わせて、より計画的で具体的なスケジュールを作成・実施する
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	50	50			/	/	/	/	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化		75	25	毎日のミーティングで、支援についての情報を共有する	/	/	/	/	共有した内容について、積極的に活動に取り入れる
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	50	25	25	毎日のミーティングで、支援についての情報を共有する	/	/	/	/	共有した内容について、積極的に活動に取り入れる
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	25	75			/	/	/	/		
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	25	75		会議実施の際には積極的に参加	/	/	/	/	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		100			/	/	/	/	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		100								
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		100								担当者間の発言の場を多く設けていく
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	25	75								
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	25	75								参加可能な研修・講習については積極的に申し込む
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	25	75			25	25		50		特性に配慮した中で、可能な活動について検討する
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		75	25							
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	25	75			50	25		25		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明		100			50	25		25		
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施		100				25	25		50	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	50	50			75	25			面談・相談等ができています	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	50	50			75	25			面談・相談等ができています	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		75	25			50	25	25		父母の会設立
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		75	25			75	25			社内における苦情委員会の設置
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮		75	25			75	25			コミュニケーションスキルの向上に向けた勉強会の実施
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		75	25			50	25	25		
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	75	25			75	25				
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	50	50			75	25				
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	50	50		定期的に訓練を実施している	50	25	25			MACメールの活用

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標							
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見					
非常時等の 対応 (続き)	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	50	50		虐待防止委員会の設置・運用									虐待防止委員会の活動強化	
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	25	75												
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	25	75		おやつ等の成分について、毎回確認する										
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	75	25		事例をより具体的に記載する										事例に対しての対策を徹底し、経過の共有を行う